

令和6年度
富山県発達障害者支援センター研修会

※この研修は、令和6年度発達障害者支援事業所向け研修の一環として行われます。



講演

「発達に凸凹のある 多様なニーズをもつ子どもと 災害を生き抜くために」

今年1月、能登半島地震が起きました。学校や園への行き渋りがある、通っていた事業所が利用できなくなったなど、情報は部分的に入ってきますが、実際の状況はあまり把握できていないのが現状です。そこで、今回の災害を教訓に我々支援者が今後意識しておくことは何か、すべきことは何かを考える第一歩として、全国の発達障害のある方の災害支援に携わってこられた前川あさ美先生にお話していただきます。



参加
無料

日時

令和6年 **9月13日** (金)

13:30～16:10 (受付13:00～)

会場

富山問屋センター 大ホール
(富山市問屋町1丁目3-18)

対象

**県内で発達障害児の支援に
従事している方**

定員

100名

講師

東京女子大学現代教養学部
心理・コミュニケーション学科心理学専攻
教授 **前川 あさ美 氏**

前川あさ美先生は、東京大学教育学部教育心理学科卒業、東京大学大学院教育心理学専攻を修了。発達障害、いじめ、虐待、喪失体験などによる心の傷の理解と心の痛みを抱えながらも自分らしく生きる過程への支援を専門とし、臨床活動をされていらっしゃいます。東日本大震災後、日本発達障害支援ネットワークの専門チームの一員として現地に赴かれました。被災地での支援を通じて、発達障害の子どもやご家族の声を集め、2011年に「災害と発達障害がい」というマニュアルの初版を作成。「防災と発達障害」をテーマに全国各地で啓発活動を行っていらっしゃいます。

○申し込み方法は裏面をご覧ください

主催：富山県発達障害者支援センター「ほっぷ」

令和6年度

富山県発達障害者支援センター研修会のお申し込みについて

申し込み方法

QRコードを読み込み
申し込みフォームより
お申し込みください。

受付後、折り返し「受付完了メール」をお送りします。

申し込み締切 **8月31日** 水



〈電子メールでの申し込みについて〉

申し込みフォームが利用できない方は、
右記メールアドレスに「必要事項」をご記入の上送信ください。

hopkensyu@toyama-reha.or.jp

〈必要事項〉

件名：発達障害支援事業所向け研修参加希望
(※必ずこの件名をご記入ください)

①氏名 ②所属機関名 ③連絡先(電話番号)

〈記入例〉

件名：発達障害支援事業所向け研修参加希望

①ほっぷ太郎 ②ほっぷ相談センター
③ほっぷ相談センター(076-×××-〇〇〇〇)

※ご記入いただいた個人情報は本研修のみに使用し、同意なく第三者に提供することはありません。

注意事項

- お申し込みから1週間以上経過しても「受付完了メール」が届かない場合は、お手数ですがお電話(076-438-8415)にてお問い合わせください。
- 迷惑メールフィルターを設定されている方は、上記お申し込みアドレスから受信できるように設定の変更をお願いします。
- 定員を超えた場合は受講人数調整のお願いや受講のお断りをさせていただく場合もありますので、ご了承ください。
- 開催の中止についてなど主催者からご連絡をする場合があるため、必ず連絡先をご記入ください。
- 諸般の事情でやむを得ず開催を中止する場合には、当センターホームページにてお知らせいたします。
「ほっぷ」HP：<https://www.toyama-reha-hop.jp>

※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。



「ほっぷ」HP

○お問い合わせ先

富山県発達障害者支援センター「ほっぷ」
〒931-8517 富山市下飯野36番地
TEL: 076-438-8415(担当: 永田・高緑)